町民各位

豊富町長 河 田 誠 一

豊富町教育委員会委員候補者の公募について

下記により、豊富町教育委員会委員候補者を公募いたします。

記

1 公募する理由

少子高齢化の進行、国際化や情報化の急速な進展、ライフスタイルの変化や地域コミュニティの希薄などの社会情勢に伴い、本町の教育行政が担う役割も増大してきており、より一層充実した施策の展開が求められています。

こうした中、既成にとらわれない、豊かな識見や柔軟な発想を持つ人材を幅広く募ることにより、本町教育行政の更なる充実と教育委員会の活性化を図るものです。

2 教育委員会委員の位置付け及び職務

教育委員会委員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律や地方自治法に基づき、教育委員会に置かれる職で、町議会の同意を得て、町長が任命する地方公務員法に規定する特別職の地方公務員（非常勤）です。

本町の教育委員会は、教育長及び4名の委員で組織されており、教育委員会委員の主な職務は次のとおりです。

- ・定例（月1回）及び臨時の教育委員会会議に出席し、議案等の審議を行う。
- ・各種式典、行事等に来賓等として出席する。
- ・研修会等に出席し、自己研鑽に努める。
- ・総合教育会議に出席し、さまざまな教育課題等について協議する。

3 公募者数・任期・処遇

- (1) 公募者数 1名
- (2) 任 期 任命された日から令和9年9月30日まで
- (3) 報 酬 月額23,600円
- (4) 費用弁償 「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」の規定による。

4 応募資格（次のいずれにも該当する必要があります。）

- (1) 応募締切日時時点で、豊富町に住所を有し、豊富町長の被選挙権を有する者
- (2) 教育、学術及び文化に関して識見を有する者（学校管理や教育行政の経験は不問）
- (3) 次のいずれにも該当しない者
 - ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
 - ・禁錮以上の刑に処せられた者

（裏面へつづく）

5 禁止事項

(1) 兼職について

法律（地方教育行政の組織及び運営に関する法律第6条）により、教育委員会委員と以下の職との兼職は禁止されています。

- ・地方公共団体の議会の議員若しくは長
- ・地方公共団体に執行機関として置かれる委員会の委員若しくは委員
- ・地方公共団体の常勤の職員若しくは地方公務員法第22条の4第1項に規定する短時間勤務の職を占める職員

(2) 教育委員会委員に禁止される行為

法律（地方自治第180条の5第6項及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条）により、以下の行為は禁止されています。

- ・職務上知ることができた秘密を漏らすこと。（教育委員会委員の職を退いた後も同様です。）
- ・政党その他の政治的団体の役員となり、又は積極的に政治運動を行うこと。
- ・本町の教育に関する業務の発注を請負うこと。（法人の役員の場合、当該法人が本町の教育に関する業務の発注を請負うことも同様です。）

6 応募手続

(1) 応募は、郵送又は持参により受け付けます。

(2) 郵送の際に同封するもの（持参の際にお持ちいただくもの）

①豊富町教育委員会委員候補者応募申込書

②小論文「豊富町の教育行政に対する私の提案」（800字～1200字）

(3) 受付期間

令和7年4月16日（水）から同年4月30日（水）まで

- ・郵送の場合 令和7年4月30日（水）必着
- ・持参の場合 平日の午前9時から午後5時まで

(4) 提出及び問合せ先

〒098-4114 豊富町字豊富西4条8丁目

豊富町教育委員会 総務学校係（TEL 0162-82-1355/FAX 0162-82-3194）

※普通郵便で郵送した場合の事故については、責任を負いかねます。

※提出された書類は返却しません。

※応募に要する通信費や交通費等は、すべて応募者の自己負担となります。

※受付期間中に応募が無かった場合など、候補者が決まらない場合は公募を継続いたします。

7 選考方法

(1) 第1次選考（令和7年5月上旬～中旬予定）

提出していただいた応募申込書及び小論文の書類審査により選考します。

(2) 第2次選考（令和7年5月中旬～下旬）

第1次選考合格者への個別面接により選考します。

※第1次選考、第2次選考ともに、選考結果は文書で通知します。（電話等による選考結果の問い合わせにはお答えできません。）

※最終合格者を教育委員会委員候補者とし、町議会の同意を得て、町長が教育委員会委員に任命します。（町議会の同意が得られない場合は、教育委員会委員として任命することができません。）